

# 平成30年台風第24号による 静岡地区の停電対応

# 第24号台風被害の概要

## 台風24号は風台風、塩台風

- 静岡県内の高圧配電線断線 787ヶ所 復旧に1週間を要した。
- 中部電力管内5県の停電 119万戸 9/30～10/5に信号の消えた交差点で87件の物損・人身事故が発生
- 太陽光発電は全て停止
- 第1柱から第3柱までが倒壊
- VCTの1次or2次での短絡が次々に起こった。  
中には、2相間の短絡で、ケーブルを引上げ、接続部を作り直さなくてはならない事業場もあった。
- 操作ロープが放電で焼き切れていた。(経年劣化で切れたものもあったかもしれない。)
- SOG二次側とケーブルとのPJ二次側が接触し、SOが働きの1線が断線。  
→ 工事店が修理
- SOG二次側とケーブルとのPJ二次側が接触し、アーク溶接のようについた状態となった。 → 中部電力が復元

# 受託先の被害状況に関するアンケート結果

◆ S O G が開放していた	47%
◆ G R 動作	17%
◆ S O 動作	30%
◆ G R、S O の両方のターゲットが出ていた	1%
◆ 複数個所について動作	5%

S O G の実開放件数はこれらの合計の 3 ~ 5 割増しの可能性もある。

# 対応策等

## <対応策>

- 高圧メガ「0」MΩの時のSOG投入方法
  - ①低圧メガで測定する
  - ②発電機等でP1、P2電源を確保した上で、SOG、VCB、LBSと投入していく。
- SOG2次やVCT接続点ボルコンカバーの上下位置を竣工時からずらしておく。（中相がよい）
- 自己融着テープにはテーピング後にビニールテープを巻くタイプと巻かないタイプがあることを確認する。
- 遮断器ではなく、畜勢式の開閉器の場合、SO動作では停電しないと開放してくれない。

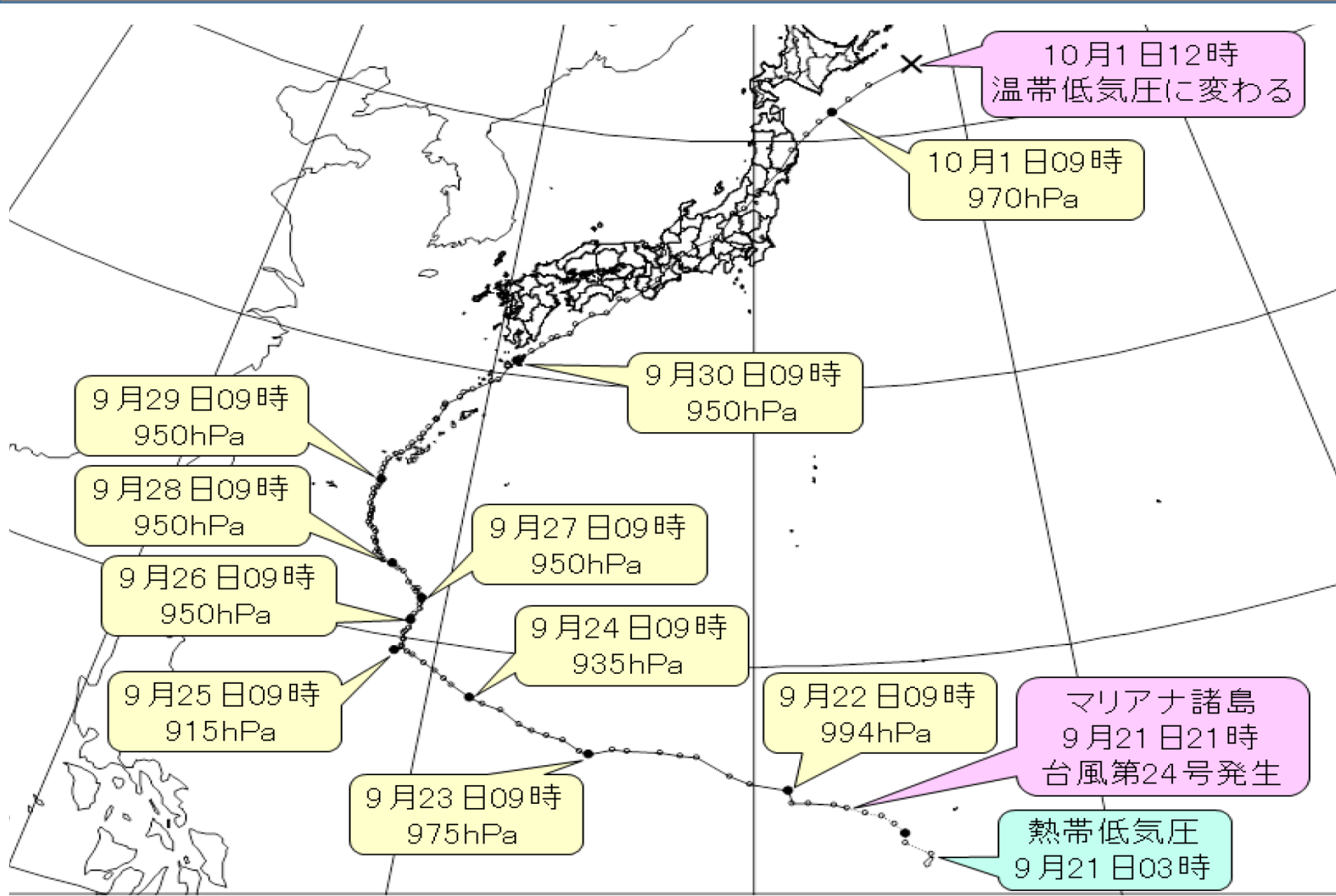
## <関連情報>

- 電力会社の情報も大混乱。批判していても始まらない。異常事態なので、情報を流してもらえよう協力姿勢を示すことが必要。
- 金融機関のATM等は電源復旧しても、機器へのコンセント回路に警備会社のガードがかかるので、警備会社が来てリセットしないと電気供給されない。
- テレビでは全面復旧と放送しているが、実際はまだ停電している。（竜山地区の事例）

### 【中電の回答】

配電線の復旧をもって、完全復旧とアナウンスするので、低圧ではまだ停電中もある。

# 台風経路図(日時、中心気圧(hPa))応策等(速報解析)(10月1日12時まで)



# 台風経路図

